

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【公表番号】特表2002-520606(P2002-520606A)

【公表日】平成14年7月9日(2002.7.9)

【出願番号】特願2000-560410(P2000-560410)

【国際特許分類】

**G 01 B 15/02 (2006.01)**

【F I】

G 01 B 15/02 D

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月11日(2006.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 移動しているウェブ上の被覆の厚さを測定する方法であって、

a) 蛍光性被覆を有するウェブ面を用意し、

b) 放射エネルギー源を用意し、

c) 前記放射エネルギー源からの第1波長光を前記被覆ウェブ面に当てて、該被覆ウェブ面が該第1波長光を吸収して第2波長光を放出するようにし、

d) 感光素子群の固体アレイを使用することによって前記第2波長光の強さを測定し、該測定において各々の前記感光素子は前記ウェブ面の部分に対応する光を測定し、

e) 前記感光素子群のアレイから測定された前記第2波長光の前記強さに基づいて前記被覆の厚さを求める、

被覆厚さ測定方法。

【請求項2】 前記第1波長光が紫外スペクトルにあり、前記第2波長光が紫外スペクトルにあり、該第1波長光の波長が該第2波長光の波長より短い、請求項1に記載の被覆厚さ測定方法。

【請求項3】 狹波長帯域の光を通過させる光学的帯域フィルタを、前記放射エネルギー源と前記被覆面との間に、又は前記被覆面と前記感光素子群のアレイとの間に用意することを更に含む、請求項1に記載の被覆厚さ測定方法。

【請求項4】 被覆の厚さを測定する方法であって、

a) 蛍光性被覆を有する面を用意し、

b) 放射エネルギー源を用意し、

c) 前記放射エネルギー源からの第1波長光を前記被覆ウェブ面に当てて、該被覆面が該第1波長光を吸収して第2波長光を放出するようにし、

d) 感光素子群の固体アレイを使用することによって前記第2波長光の強さを測定し、該測定において各々の前記感光素子は前記ウェブ面の部分に対応する光を測定し、

e) 測定されるウェブ面の部分の相対的位置に対する各アレイ素子における前記第2波長光の測定された強さを正規化することによって、前記感光素子群のアレイから測定された前記第2波長光の前記強さに基づいて前記被覆の厚さを求める、

被覆厚さ測定方法。